

下槻瀬地区防災マップ 西地区

【凡例】下槻瀬地区共通

- > 避難経路
- 消 消火栓
- 消 消火器
- 心 AED設置施設
- AED 車両通行不可
- X 危険箇所
- X 水害危険箇所
- 40 防火水槽
- 防災倉庫
- 水 水道
- ☎ 公衆電話
- T トイレ
- S スピーカー

- ### 土砂災害
- 土砂災害警戒区域(土石流)
 - 土石流危険渓流
 - 地すべり危険箇所
 - 土砂災害警戒区域(地滑り)
 - 土砂災害警戒区域(急傾斜地)

避難所一覧表

施設名	住所	電話
高平小学校	下里172番地	569-0142
高平ふるさと交流センター	布木298	569-1811

非常持ち出し品 (避難する時に持ち出すもの)



備蓄品 (避難生活に備えて家などに蓄えておくもの)



雨の強さと降り方 (1時間降雨量)

- 20~30mm未満**
強い雨
どしゃ降りや、山崩れ、崖をさしていてもぬれてしまうほどの雨で、小さな川があふれ、げけ崩れの心配があります。
- 30~50mm未満**
激しい雨
激しい雨、山崩れ、げけ崩れが起こりやすくなり、道路規制も行われます。避難の準備を。
- 50~80mm未満**
非常に激しい雨
滝のように降り、あたりが水しぶきで白っぽくなります。中小の川は増水はなし、水害発生危険性が高まります。
- 80mm以上**
猛烈な雨
息苦しくなるような圧迫感があり、恐怖を感じます。大規模な災害が発生するおそれ強く、最悪な備蓄が必要です。

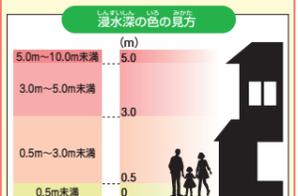
土砂災害の前ぶれ

大雨のときは地盤がゆるみ、土砂災害の危険性が高まります。次のような状態に気づいたら、すみやかに避難しましょう。また、市役所に通報してください。(TEL:563-1111)

- 木が亀裂が入る。げけから小石が落ちてくる。
- 川が濁ったり、流木がまがりはじめる。
- 雨が降り続けているのに、川の水位が下がる。
- 斜面から水が噴き出る。げけから水が流る。
- 斜面にひび割れができる。
- 土の崩れや音が聞こえてくる。

洪水浸水想定区域について

洪水浸水想定区域は、兵庫県によって指定、公表されたもので、大雨によって河川堤防が決壊、又は溢水が発生した場合に浸水することが想定される区域と深さを示しています。



当ハザードマップに示す洪水浸水想定区域の算定に用いられた雨量(想定最大規模降雨)は以下の通りです。
武庫川流域:511mm/24時間
東条川流域:788mm/2日
雨の降り方や土地の状態、排水路等があふれることにより、洪水浸水想定区域以外でも浸水するおそれがありますので、十分な注意が必要です。

いつ避難するの?

地震が発生したら

- 3秒** 地震だ! ●落ち着く ●身をかくす
- 3分** 揺れがおさまった ●避難を開始 ●家族はだししよぶが ●車で逃げない ●ラジオをつける ●火元の確認 ●靴をはく
- 3時間** みんな無事か ●余震に注意 ●隣近所で助け合おう ●ブロック塀やガラスに近づかない ●漏電、ガス漏れに注意
- 3日** 無理はしない ●水・食料は備蓄でまかなう ●行き先メモを玄関に ●災害情報入手 ●こわれかけた家に入らない

緊急連絡先

三田市災害対策本部 (市役所)
TEL 079-563-1111

消防署 (火災・救急)
TEL 119

我が家の緊急避難場所

我が家の避難のタイミング

緊急連絡先

連絡先	電話番号

避難の方法

避難所へ避難する場合

- 車は使わず、歩いて避難しましょう。
- 川沿いや橋、げけ下などは危険ですので、近づくを避けてください。
- 動きやすい服装で、二人以上で避難しましょう。
- 外に出る前に火の始末、戸締りを忘れず、電気のブレーカーも落としましょう。

屋内で避難する場合

- 水害の場合**
周りで浸水が始まった時は近くの堅牢な建物の2階以上に避難しましょう。
- 土砂災害の場合**
家の中で2階のげけ、山から降った土砂に避難する、または堅牢なポイント(土砂災害の発生が想定されない場所)に避難してください。